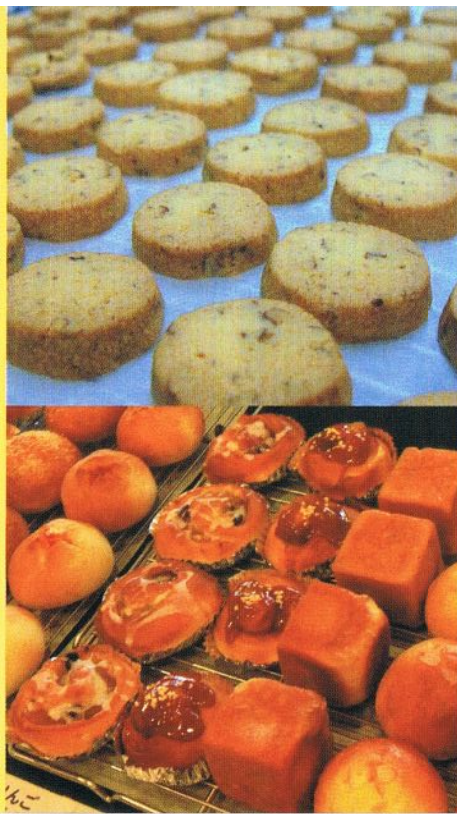


Mammaliaの想い

Mammaliaとは、ラテン語で、哺乳類・乳房などの意味があります。私たちは、牛の乳からいただく恵み、そして、私たちを育ててくれた大地の恵みで、パンやお菓子を作ります。興部の母さん(mamma)たちの知恵と経験と力を結集して、子どもたちに安心して食べさせたい製品を、心を込めてお届けします。

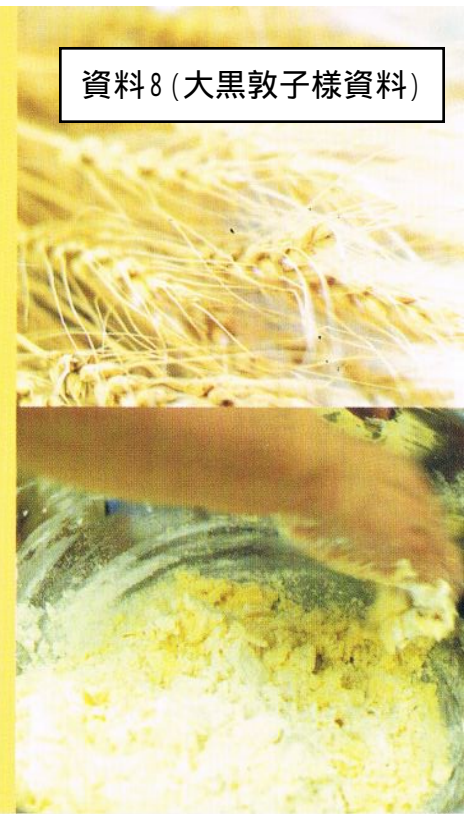


素材のこだわり

Mammaliaの製品は、原料にこだわります。主に使われるバター(良質の生クリームを使用した醗酵バター)、小麦粉、砂糖は、北海道産を使用します。特に、地元で入手できる牛乳や乳製品は、最大限に活用します。そして、化学的な食品添加物を極力排除し、安心・安全な製品づくりに努めます。

(連絡先)
〒098-1615 北海道紋別郡興部町仲町
食を考える協議会
Tel. 0158-88-2660 Fax. 0158-88-2661

資料8(大黒敦子様資料)



Mammalia

Made with OKOPPE mamma's heart!

Mammaliaは、興部の母さんたちがつくる焼き菓子などのブランド名です。

「星火塾」とは

星火塾は、中国の故事「星火燎原(せいかりょうげん)より命名。はじめは星のような小さな火でも、いずれは野原を焼き尽くすほどの大きな力となるように、私たちの活動の積み重ねが、地域にとって、いつかかけがえのない存在になることを願っています。活動の中心は興部の小学生、それを支えるのは、地域の女性を中心とした食を考える協議会のメンバーです。



子どもの食育体験と販売体験

興部の小学生3年生～6年生までの希望者が、月に1回、農作業の体験やジャム、チーズ、パンやケーキ、ケチャップ、味噌、カマボコなどを作る体験をします。また、できた商品を販売する体験もします。これらの体験を通して、興部で育つ子どもたちが、地元の食材や自然の豊かさを実感し、地元への愛着や誇りを持つきっかけになればと願っています。



星火塾は、興部の子どもたちが、体験や販売を行なう活動のブランド名です。